

## 目標達成計画

作成日 : 平成 26年 9月 1日

評価結果

市町提出日 : 平成 26年 9月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	5	建物をセキュリティ上、玄関の施錠していることが多い。利用者が施設内で自由に動いているが、一人で外にできない。	身体拘束であることを理解し、玄関の施錠は必要最低限のものとし、利用者の安全を確保しながら、施錠しない工夫を実施していく。	玄関チャイムを設置し、施錠しない取組みを実施する。利用者、家族、職員で話し合い、身体拘束であることを理解し、意識改革を実践していく。	6 か月
2	3	運営推進会議に家族の参加者が少なく、行政関係者で構成されている。平日の午前中に会議を実施していることから、利用者家族が参加できていない。	利用者家族が参加しやすい時間帯に運営推進会議を実施する。	平日の昼間だけでなく、夜や休日の実施を検討し、行政関係者にも参加を依頼し、意見交換ができるように、運営推進会議を見直す。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。